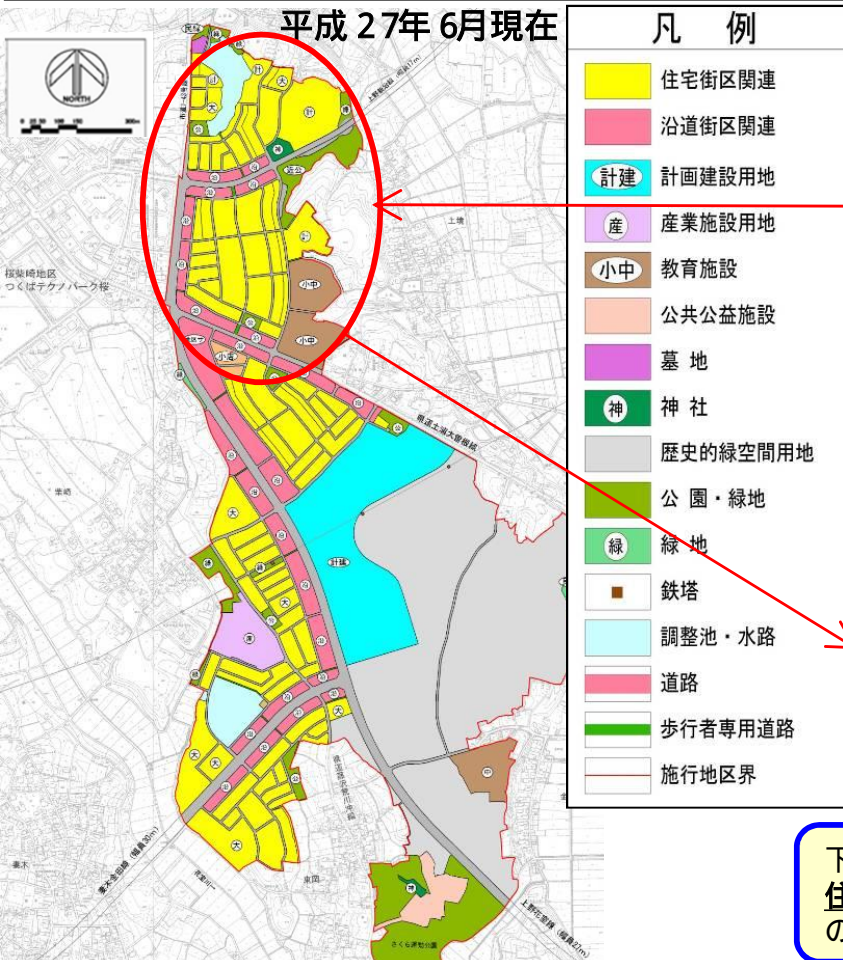


下水道がT X 沿線開発促進と地域経済活性化に貢献！

茨城県つくば市

中根金田台地区は、つくばエクスプレス沿線開発の一地域として研究学園都市とともに、つくば市のまちづくりを牽引
郊外住宅のモデル的な取組みとして、緑地・宅地・農地が一体となった「緑住農一体型住宅地」の建設を推進中
下水道の整備により計画人口8,000人(地区面積189.9ha)や将来の立地企業に対応した汚水処理が可能となり魅力ある
住宅市街地の創出・人口の増加に貢献し、今後の企業進出による地域経済活性化にも期待

【下水道事業概要】 事業費 : 5,584百万円 期間 : H18~ H29.3.31
 工事内容 : (汚水事業) 汚水管渠 L 24.3km 汚水中継ポンプ場 N=1箇所
 (雨水事業) 雨水管渠 L 22.4km 調節池 N=2箇所



下水道整備が概ね完了した地区北側エリアは、住宅のビルドアップが目覚ましく、エリア単位での定着人口も早いペースで増加

(仕地購入した住宅メーカー) 良好な住宅街で公共下水道が整備されており、住宅事業者側の負担も少なく安心して購入できた。

企業の声

(企業ヒアリング) 公共下水道があらかじめ整備されている完成宅地は、立地検討の好材料であり事業計画が立てやすい

中根・金田台地区における効果

